

		(二)					
<p>るる取翻達原 こだっ訳内文 とのけた者容の 。のの中がを表 創作身抜無現 になき視形 つ内容をし態 て伝を、おによる いえみ、伝</p>	<p>サンプル答案7</p>	<p>と著現自だ原 い者のした語のけ作 うのた作品作りのを こ作品とは、口のり 。とは、ののてみ はいも日本訳取 えはは語者つ ないやでがた い原表内容</p>	<p>サンプル答案5</p>	<p>こ離は組訳文原 としめみではの文 。た込にには独の 創作ん原なく特表 で、の、を現形 ある作意味日本映態 とか内容語のした示 いう乖ををのたす原</p>	<p>サンプル答案3</p>	<p>物作いせ取無て(原 だ品換てつ視伝o文)だえ読たしえrの とい(たみ内、よ表 いうor、易容のう現 こと新日本み者と形 。たは語をがす態 創作別は語立み読むの の言にに立み読むのよ の言にに立み読むのよ</p>	<p>サンプル答案1</p>
<p>との現翻語読 い勝形訳にみ う手態は置取 こなを、きつ 。創作無書換た にし手きえ表 すぎ翻自たつ現 ない者表の母</p>	<p>サンプル答案8</p>	<p>と離し語表翻 いれ記の現訳 うたした枠形者 こ創作だみ態が 。と化の、を、原 して原を、文の るを解了、の特 るを解了、の特 るを解了、の特</p>	<p>サンプル答案6</p>	<p>いやレ現語ボ翻 う翻ンので 訳者 こ訳ジ仕読の者 と者した方読み詩が 。自身たたまやの解 のならば、す内容釈 作品ば、者い内容を だもが、ようを、た とはア表に、日本</p>	<p>サンプル答案4</p>	<p>と翻でしづテ 。言言たかク と言換念わス ええ念、ずト ないも、翻の表 とい、内容、現 いう原文のみ者形 この語母が態を</p>	<p>サンプル答案2</p>

<p>原文の特有な独特さを尊重して翻訳するため、諸々の食い違、原語と母語の志向する仕方と和合・調和させようとする。</p>	<p>サンプル答案7</p> <p>翻訳者は、原文と母語の関わり方を徹底的に考へ、諸々に食い違、表現の志向する仕方と和合・調和するよう努めるとい</p>	<p>サンプル答案5</p> <p>翻訳者が、原語と母語の表現形態の決して解消し得ない差異に直面しなから、原文の言葉遣いを尊重した母語表現を模索する</p>	<p>サンプル答案3</p> <p>原文と母語との関係方法を徹底的に追求し、志向方法がそもそも母語と異なる原語を精確に翻訳するためなら、母語の枠組みや規範を破つても、両者を調和しようとするこ</p>
<p>原文の独特さを翻訳しようとする中、原語と母語との食い違、表現形態を調和させようとする。</p>	<p>サンプル答案8</p> <p>原文の表現形態を尊重し、母語に取り入れる程で、それとは齟齬をきたさす語の表現の規範を変容させようとする。</p>	<p>サンプル答案6</p> <p>原文の表現形態を尊重し、母語の表現形態を模索して苦闘すること。</p>	<p>サンプル答案4</p> <p>原文を翻訳するとき内容と不可分な表現形態の違いに直面し、原語と食い違、母語との間に調和した表現を模索して苦闘すること。</p>

<p>を引諸表れ母者態文 試き々の現る語のが学 みる受ののこに原語の一 るけ言の可と取り語体 こと語能でりとの化の に互文性を逆む現し翻 なるの化生にこ形は、 か解複、たな言請を自 らと数異なる語さの他 通をる語さの他</p>	<p>サンプル答案7</p> <p>かえし勢の者と尊翻原 らつそはのの重訳作 。つその、組を調齟すし 。取り理異み和の齟ると 。組解文ののさに見きと む自化の化よ舞、そを損 態の自の化をうわ母の表 に視性を辞、がの現わ 通点を尊ぬ母、の現わ じを尊重姿語二みをう</p>	<p>サンプル答案5</p> <p>かをけみ試み者現尊翻 ら切つはみるの形重訳 。りつ、る解の態すは 。開相文が体和解のる、 く互化、ししに異な原 態理間、そのつ向質か 度解の齟ののつけさで に通新齟の終新し母直 じた齟わい母語面語 てな引な表ののし、 い地き現ののの、 る平受営を組両の表</p>	<p>サンプル答案3</p> <p>すせいい化えう文味翻 から、、や・翻二の内訳 。者語異に・は、つ表容 のと異細慣、請の現を 和異心習の諸が態を達 合言心のの々ある尊の ・語と注複の言。重母文 調と意雜性語。す語志 を関を性、違、れと、向 目係を、さ、文、れ、し 指さ、違、文、れ、し、</p>
<p>らうもといは表母文翻 ちよ、る文現語の訳 のく国た化をに内容 で理のめ、慣み出する けし、その習をしる れ、慣營背うた形 ば互習み景にが、新 ならの差異邦え言な ないめ異邦え言な か合を</p>	<p>サンプル答案8</p> <p>かと避規文た語で方学 らをで範化上との表法 。融あを破宗、関係を徹底、忠 。昇こ新・慣者徹底、忠 華れたな習の国的に原 させ原変ののの言析 る語化は組み、 こと母不可 だ語</p>	<p>サンプル答案6</p> <p>か他つ性容自間と翻 ら言つやすらでの不 。方語、差べくと不可 。方語と母異、なるの を徹底的に考、両者の えさせ、考、両者の る関</p>	<p>サンプル答案2</p> <p>ら能意をの対の翻す意 。性思超表峙決訳この 。性ををもて新態原解異 模索してな従来も語 続、相関係性、生組 ける互理性、生組 営みだかの可</p>